学校番号	1006

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠβ	2	第２学年	・Vivid English Communication I ・Vivid English Communication I 予習・授業ノート ・Word Meister1700 英単語・熟語 ・Word Meister1700 英単語・熟語 Training Note②

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年生で学習した英語コミュニケーションⅠの力をもとに、発展的な表現を学び、進学・就職に生きるコミュニケーション能力につなげていきます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	◇自分の身の回りで起きている事象について、ゆっくりと話された英語のキーワードを把握し、理解することができる。 ◇一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおり行うことができる。	◇環境問題や社会の多様性など現代のさまざまな課題についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ◇簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる	◆◇日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	◆絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。	◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ◇◆身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	さまざまな分野に関する語彙や構文を身につけている。	学習した語彙や構文をもとに、英語を理化したり、表現したりすることができる。	英語での表現や理解に対して積極的に学習に取り組み、身に着けようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 6 In this Corner of the World	聞くこと	a: 映画「この世界の片隅に」に関する英語のキーワードを把握できる。 b: 映画「この世界の片隅に」に関する英語を聞き、内容を理解することができる。 c: 英語の音に関心を持ち、聞き取ろうとすることができる。	授業での取り組み
		読むこと	a: 映画「この世界の片隅に」に関する語彙を知る。 b: 現在完了進行形、関係代名詞、S＋V＋O(=疑問詞節)を使った文章を読み、理解することができる。 c: 英語で書かれた報告文に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 映画「この世界の片隅に」に関する語彙を用い、表現しようとする。 b: 現在完了進行形、関係代名詞、S＋V＋O(=疑問詞節)を使った文例を使い、会話することができる。 c:英語の音声表現に関心を持ち、自ら発しようとする。	授業での取り組み
		書くこと	a: 映画「この世界の片隅に」 に関する語彙を使って書くことができる。 b: 現在完了進行形、関係代名詞、S＋V＋O(=疑問詞節)を用いた文例を使って書くことができる。 c: 英語での文章表現に関心を持ち、表現しようとする。	定期考査
	中間考査			
	Lesson7 Should Stores Stay Open for 24 Hours?	聞くこと	a: 24 時間営業店舗に関する英語のキーワードを把握できる。 b: 24 時間営業店舗に関する英語を聞き、内容を理解することができる。 c: 英語の音に関心を持ち、聞き取ろうとすることができる。	授業での取り組み
		読むこと	a: 24 時間営業店舗に関する語彙を知る。 b: S＋V＋O＋O(=that 節)、助動詞＋受け身、過去完了形を使った文章を読み、理解することができる。 c: 英語で書かれた報告文に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 24 時間営業店舗に関する語彙を用い、表現しようとする。 b: S＋V＋O＋O(=that 節)、助動詞＋受け身、過去完了形を使った文例を使い、会話することができる。 c:英語の音声表現に関心を持ち、自ら発しようとする。	授業での取り組み パフォーマンステスト
		書くこと	a: 24 時間営業店舗に関する語彙を使って書くことができる。 b: S＋V＋O＋O(=that 節)、助動詞＋受け身、過去完了形を用いた文例を使って書くことができる。 c: 英語での文章表現に関心を持ち、表現しようとする。	定期考査
	期末考査			
2	Lesson 8 Our Future with Artificial Intelligence	聞くこと	a: AI に関する英語のキーワードを把握できる。 b: AI に関する英語を聞き、内容を理解することができる。 c: 英語の音に関心を持ち、聞き取ろうとすることができる。	授業での取り組み
		読むこと	a: AI に関する語彙を知る。 b:some/others、分詞構文、関係副詞を使った文章を読み、理解することができる。 c: 英語で書かれた報告文に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: AI に関する語彙を用い、表現しようとする。 b: some/others、分詞構文、関係副詞を使った文例を使い、会話することができる。 c:英語の音声表現に関心を持ち、自ら発しようとする。	授業での取り組み
		書くこと	a: AI に関する語彙を使って書くことができる。 b: some/others、分詞構文、関係副詞を用いた文例を使って書くことができる。 c: 英語での文章表現に関心を持ち、表現しようとする。	定期考査
	中間考査			
	Lesson 9 Stop Microplastic	聞くこと	a:海洋プラスチック汚染に関する英語のキーワードを把握できる。 b:海洋プラスチック汚染に関する英語を聞き、内容を理解することができる。	授業での取り組み

	Pollution!		c: 英語の音に関心を持ち、聞き取ろうとすることができる	
		読むこと	a: 海洋プラスチック汚染に関する語彙を知る。 b: S＋V＋O＋C、条件を表す if 節を使った文章を読み、理解することができる。 c: 英語で書かれた報告文に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 海洋プラスチック汚染に関する語彙を用い、表現しようとする。 b: S＋V＋O＋C、条件を表す if 節を使った文例を使い、会話することができる。 c:英語の音声表現に関心を持ち、自ら発しようとする。	授業での取り組み パフォーマンステスト
		書くこと	a: 海洋プラスチック汚染に関する語彙を使って書くことができる。 b: S＋V＋O＋C、条件を表す if 節を用いた文例を使って書くことができる。 c: 英語での文章表現に関心を持ち、表現しようとする。	定期考査
	期末考査			

3	Additional Lesson 9 A boy Helps to Solve the Microplastic Problem	聞くこと	a: マイクロプラスチック問題に関する英語のキーワードを把握できる。 b: マイクロプラスチック問題に関する英語を聞き、内容を理解することができる。 c: 英語の音に関心を持ち、聞き取ろうとすることができる	授業での取り組み
		読むこと	a: マイクロプラスチック問題に関する語彙を知る。 b: 仮定法を使った文章を読み、理解することができる。 c: 英語で書かれた報告文に関心を持ち、理解しようとする。	定期考査
		話すこと（やりとり）	a: マイクロプラスチック問題に関する語彙を用い、表現しようとする。 b: 仮定法を使った文例を使い、会話することができる。 c:英語の音声表現に関心を持ち、自ら発しようとする。	授業での取り組み
		書くこと	a: マイクロプラスチック問題に関する語彙を使って書くことができる。 b: 仮定法を用いた文例を使って書くことができる。 c: 英語での文章表現に関心を持ち、表現しようとする。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度